

婦人画報

最新情報はこちら！
FJUNGGAHO
THE YEARS & BEYOND
fjunggaho.jp

連載ワンスを通して
高円宮妃久子殿下

March 2022
No. 1124

3

この街の宝物を探す旅へ 京都の 歩き方

最上級の
眠りのための
寝具

坂本龍一
音楽と生きる

ついに開催！
大阪中之島
美術館へ

「春日美術」って
なんですか？

春の
アフタヌーンティー
バッグ



Magazine Cloud
電子版の読み方

一味同心

「一味同心は同じ目的をもって集まり、心をつなげるの意。」

2021年ももちろんニッポンを重視した神楽坂石かわ「虎白」は、

「進（三曲七）」県直に「海老の波瀾」、イベナイブの「虎白」、

帝國ホテル内「誕生した焼物店 帝國ホテル 賓黒」と、石川秀樹さんが率いる個性豊かな

料理店チームが毎月「丸」となり、一つの森林に取り組み、その可能性を拓きます。

お取り寄せできる「いたづみとらろ」のひと皿にも注目です。

第七回 海老

撮影：村上博博 取材：文子 窪田孝子



神楽坂石かわのひと皿は……

「甘海老の初春お造り」

甘海老は海老の成長期、甘みが増す時期で、

舌触りも滑らかで、白身も柔らかい。料理した

ときは、そのままだと、お造りなど、

頭は黒いので、お造りなど、お造りなど、

お造りなど、お造りなど、お造りなど、

お造りなど、お造りなど、お造りなど、

